鶴岡市社会福祉協議会

第**63** 平成 28 4月1日発 odagaisama



~栄地区福祉のつどいより~

2月27日、栄コミュニティ防災センターを会 場に催された「福祉のつどい」(栄地区社会福祉 協議会主催)で、視覚に障がいのあるピアノ演奏 者今野加世さんのコンサートが行われました。

加世さん(黄金地区在住)は、生まれつきほと んど目が見えず、わずかな光しかわかりません。 5歳の時に点字学習に必要な指の力をつけようと ピアノを習い始め、それから26年間練習を続けて います。

この日は会場に集まった約80人の観客を前に、 さまざまなジャンルの16曲を演奏。加世さんの美 しいピアノの音色と透きとおるような歌声に、会 場は大きな拍手に包まれ、思わず涙する参加者の 姿もみられました。

また、演奏の合間には、子ども達の「見えない 世界」への素直な疑問に加世さんが一つひとつ丁 寧に応える場面もみられ、他の演奏会にはない 「見えない世界」を知る機会にもなりました。

1時間を超えるコンサートを終えた加世さんは 「練習を続けてきたピアノで地域の人たちに喜ん でもらえるのは励みになる。これからも依頼があ れば、どんどん地域に出ていきたい」と疲れも見 せずに、今後の意欲を語ってくれました。

分類を指揮者の1日 LOWSTERMOTOST

9:30 ボランティアセンターに集合

スタッフ全員で打合せ

10:00 いざ、学校へ出発

10:15 学校に到着

- ・道具を体育館へ搬入
- ゲストティーチャーを誘導
- 会場準備

10:35 いよいよ授業開始

10:40 視覚障がい者によるピアノ 演奏スタート

- 奏者を誘導
- 安全確認・見守り
- ・次のプログラムの準備

11:00 体験プログラム開始

※ここからさらに集中力を高めます

- 各種疑似体験の援助
- 点字体験の援助

11:40 交流ゲーム開始

~児童とのふれあいタイム~

・交流ゲームに参加 -

※盛り上げ役もサポーターの 大事な役割です!!

12:00 授業終了

- ・後片付け・道具を搬出
- 学校の先生とスタッフで 振り返り

12:20 学校を出発

12:35 ボランティアセンターに無事帰還

- · 活動報告書作成
- 子ども達からパワーをもらい、 若返って(?) 各自帰宅

おつかれさまでした…









福祉学習サポーターとは・・・

小・中・高等学校などで実施されてい る福祉学習を多角的にサポートする市社 協独自のボランティアスタッフです。

主な役割は、参加者が安全に学習でき るよう、援助や見守り、声掛け等を行う ほか、より学びを深めてもらうような意 識補助などを行います。

福祉学習とは・・・

「互いを思いやる心を育む」、 「やさしい気持ちを培う」、 「自分達にできることは何かを考える」等を ねらいとした、福祉について 学所学習です。

福祉学習サポーターってどんな活動?? ~Q&A~

Q. 何人くらいで活動しているのですか?

A.27年度現在、鶴岡市ボランティアセ ンターに18名の方々が登録しています。

Q. どんな人たちが活動していますか?

A. 鶴岡市内の様々な地域、年代の方々 が活動しています。主婦の方や障がい者 の方、仕事をしている方もいらっしゃい ます。子どもの相手が好き、子どもとふ れあうことが好き、福祉に興味をお持ち の方など、いろいろな方々が活動してい ます。

Q. 年間活動日数はどのくらいですか?

A. ほとんどが平日の活動で、年間一人 あたり約4回程です。

福祉学習サポーターからお話を伺いました

「子どもたちの育ちに笑顔がこぼれる」



福祉学習サポーター 安藤 幸子

自分の為の時間を持てるように なった時期、「福祉学習サポータ 一養成講座」を履修したことがは

じまりでした。講座は魅力的な指導者のもと、 考えていたよりずっと充実した実習でした。

サポーターとしては、小中学校への福祉学習 の出前講座のお手伝いです。車いす操作や様々 な体験などを通して工夫しながら学習をサポー トしています。

最近は防災訓練にも参加して避難弱者サポー トにも関わっています。

先日、福祉学習に参加した児童がちゃんと実 践している様子を見かけ、つい声をかけて褒め たりしている今日この頃です。

「サポーターの経験が地域の活動で…」



福祉学習サポーター 西川 松一

福祉学習サポーターとして従事し十数年、 市社協の福祉学習サポーター養成研修を受講 した同期の数名が、今も一緒に各学校で行わ

れる福祉学習に参加しています。福祉学習での役割は、児童・ 生徒の学びを援助することですが、何回やっても満足のいく 援助ができないでいる自分です。

現在、第一学区社協の各種事業で行っている児童と高齢 者との交流活動や高齢者への生活支援活動、学童保育所に 通所する児童と障がい者との交流活動等に携わりながら、 福祉学習サポーターとして取り組んだ経験を参考にしてい

思いやりの心から、見守りや声掛け等が自然にできる子 どもたちの育ちを、これからも援助していきたいと考えて います。

福祉学習サポーターへ学校からのメッセージ

鶴岡市立朝暘第三小学校より

ボランティアセンターに協力を依頼し、総合的な学習の時間に福祉学習を行いました。当日は3名のゲストティーチャーの方々と10名のスタッフの方に来ていただきました。

アイマスク体験はほとんどの子どもが初めてだったので、安全に実施できるか心配でしたが、サポーターの方が丁寧に教えてくださり、充実した体験となりました。また、障がい者の方から普段の生活の様子をお聞きし、貴重な時間を過ごしました。有難うございました。

櫛引西小学校より

櫛引西小学校三年生では、お年寄りを人生の先輩として敬い、「お年寄りを知る」という学習を行う中で、福祉学習サポーターの方々にもご協力をいただき、有意義な学習をすることができました。限られた時間の中で三十二名の児童全員がお年寄りの疑似体験を通し、児童の学習を深めることができたのも積極的なサポートがあったおかげだったと本当に有難く思っております。

▲ 福祉学習サポーターに寄せられた子どもたちの声を紹介します♪

●「今回の学習で福祉に対するイメージが変わりました。今までは手助けをすることだと思っていましたが、それだけではなく、相手が望んでいること・相手のためになることをするのが大事だということがわかりました。」

(中学3年生女子)

- ●「今日はじめてしかくしょうがいの方と会って、笑顔で明るく生活し、前向きな 気持ちがあってそんけいしました。これからはこまっている人を見かけたら助 けようと思いました。」 (小学 4 年生男子)
- ●「バリアフリーなどにも今後気にして生活していきたいと思いました。」

(小学5年生女子)



鶴岡の未来を担う子どもたちのために、福祉学習サポーターは今後も福祉学習に協力していきます

平成27年度共同募金 [赤以羽根:歲未だすけあい]

鶴岡市内の 募金総額 21,279,939円

〈募金の内訳>

●戸別募金	17,034,370円
●街頭募金	257,452円
●法人募金	1,121,628円
●学校募金	686,069円
●職域募金	1,188,973円
●イベント募金	113,920円
●その他の募金	408,527円

●タケダ・赤い羽根 広域避難者 支援プログラム寄付金 469,000円



おりがとうございました



平成27年度の募金の使いみち

誰もが自分らしく 地域の中で暮らせる ように、民間の地域課 題の解決に向けた取 り組みに対し配分い たします。



◆A配分 7,670,000円

平成28年度に、福祉団体、NPO法人、福祉施設等が取り組む、子育てや障がい者支援等の地域福祉活動に配分します。

◆B配分 9,194,939円

平成28年度に、市社会福祉協議会が推進 する見守り・支え合い活動や、ボランティ ア活動、大震災避難者支援活動等に活用い たします。

◆歳末たすけあい募金 4.415,000円

平成27年12月末に、安心して新たな年を迎えられるように、鶴岡市内の経済的に支援を必要とする世帯(566世帯)、児童養護施設の入所児童・生徒へ配分をしております。

● 情報掲示板

平成28年度「ふれあい福祉相談」のご案内

●常設相談

失業や病気などにより、一時的に生活の維持が困難と なった世帯に対する貸付相談や判断能力に不安がある方 への日常的な金銭管理(福祉サービス利用援助事業)等 の相談に、職員が応じています。

日時:月~金曜日(祝日を除く)午前8時30分~午後5時15分

場所:各福祉センター

●巡回弁護士相談(無料·要予約)

毎月1回、各センター持ち回りで開催しています。予約は 開催日の1ヶ月前から受付となります。

4月13日(水) 10:00~15:00 鶴岡福祉センター

5月18日(水) 羽黒福祉センター 10:00~15:00

6 月15日(水) 10:00~15:00 鶴岡福祉センター

7月13日(水) 10:00~15:00 朝日福祉センター

7月27日(水) 10:00~15:00 藤島福祉センター

10:00~15:00 鶴岡福祉センター 8月17日(水)

温海福祉センター 9月14日(水) 10:00~15:00

10月5日(水) 10:00~15:00 櫛引福祉センター

10月19日(水) 10:00~15:00 鶴岡福祉センター

11月16日(水) $10:00\sim15:00$ 鶴岡福祉センター

12月14日(水) 10:00~15:00 鶴岡福祉センター

1月18日(水) 10:00~15:00 鶴岡福祉センター

鶴岡福祉センター 2月15日(水) 10:00~15:00 10:00~15:00

鶴岡福祉センター 3 月15日(水)

※相談は予約制となります。各日程の1ヶ月より予約可能です。 ※日時・会場変更の場合は別途広報「つるおか」でお知らせます。

※相談時間は御一人30分、料金は無料です。

鶴岡地域生活自立支援センター "くらしス" にご相談ください

生活や仕事などでお困りの方に、一人ひと りの状況に合わせた支援計画を作成し、寄り 添いながら他の専門機関と連携し問題解決に 向けた支援を行います。

場 所:鶴岡市役所1階

電 話:29-1729

メール: tsk ziritu@shk01.jp

鶴岡福祉バス抽選会のお知らせ (平成28年7月~平成29年3月分)

鶴岡福祉バス抽選会のための事前申請を次

の日程で受付けます。

*対象期間

下記の期間に分けて2回抽選を行います。 それぞれの期間で1団体1回予約ができます。

①平成28年7月~10月

②平成28年11月~平成29年3月

※11~3月の冬期間は土日運休、運行区域は庄内 地域になります。

*利用対象 旧鶴岡市域に住所を有する個人または団体

*申請期間 平成28年5月6日(金)~5月17日(火)

*抽 選 日 平成28年5月23日(月)

*申込み・問合せ 鶴岡市社会福祉協議会総務課 Tel 24-0053

お詫びと訂正

10,000円

50,000円

第62号 P4 3段目「★高齢者福祉センターおおやまへ・加藤敏明 様」 は「加藤俊明 様」の誤りでした。 お詫びして訂正致します。

ご寄付ありがとうございました

みなさまのご厚志に心より御礼申し上げます。 (平成28年1月6日から~平成28年3月5日までのご寄付を掲載しています)

★一般社会福祉事業へ

◎鶴岡福祉センターへ

・和田 伊右エ門 様 食器一式(95枚)

・小林 恵子 様

50,000円

・遠藤 千代子 様 手づくりアクリルタワシ100個

· 鶴岡市立第三中学校 様 車イス1台

・ 鶴岡市中央公民館女性センター登録サークル連絡協議会 様 20,000円

・えがおコンサート実行委員会 様 38,729円

・1000人でジャンボツリー実行委員会 様 12,180円

◎藤島福祉センターへ

·藤島小学校児童会 様

◎羽黒福祉センターへ

·三山大愛教会 神林 千祥 様 200,000円

◎櫛引福祉センターへ

· 佐藤 正男 様 14.939円

◎温海福祉センターへ

50,000円 ・鈴木 長治様 · 本間 多市 様 20,000円

・匿名 30,000円 50,000円 · 五十嵐 豊作 様

・匿名

★高齢者福祉センターおおやまへ

・菅原 和夫様 液晶テレビ1台

★櫛引すこやかセンターへ

・黒井弘子 様、平藤はつせ 様、愚山会 様

車イス1台

★もみじが丘へ

· 榎本 五郎治 様

文化祭 DVD(撮影・編集)1 枚

★くしびき南部保育園へ

・ 西荒屋老人クラブ 様(代表 佐久間徳左衛門 様)

雑巾・タオル25枚

おだがいさま

平成28年4月1日発行 発行部数 49.300部



編集・発行

社会福祉法人 鶴岡市社会福祉協議会 鶴岡市泉町5番30号(にこ♥ふる2階) TEL 0235-24-0053 FAX 0235-23-9110

ホームページ http://www.shk01.jp/

鶴岡福祉センター TEL 24-0053 藤島福祉センター TEL 64-3100 羽黒福祉センター TEL 62-4534 櫛引福祉センター **TEL 57-5300** 朝日福祉センター TEL 53-2795 温海福祉センター TEL 43-2114



この広報誌は、赤い羽根共同募金の配分を受けて発行しています。